

## GABAの生理機能 その2-ヒトの脳波に与える影響

○横越 英彦、石川 清香、澤崎 絵美、堀江 健二<sup>1</sup>、金 武祚<sup>1</sup>（静岡県大・食栄科、<sup>1</sup>ファーマフーズ研究所）

### 【目的】

GABA高含有食品素材『ファーマギャバ』を用いて、GABAの生理機能について検討を行った。GABAは哺乳動物の中枢神経系において高濃度に存在し、抑制性伝達物質として作用するといわれている。そこで、ヒトがGABAを服用することにより脳波に影響を及ぼすかどうかについて検討を行った。

### 【方法】

21～34歳までの健常な男女13人に食後2時間以上経過後、1日1サンプル（水およびGABAを含む水各200ml）を服用させた。服用前5分間の脳波をコントロールとし、サンプル服用直後、30分後及び60分後の脳波を各5分間安静状態で測定した。また、サンプル服用前及び脳波測定後にPOMSによるアンケート調査を実施した。

### 【結果】

ヒトでの脳波測定において、個人差があるものの多くの被験者においてα波の出現量に増加傾向が見られた。また、全被験者においてβ波の出現量が抑制されていた。このことからα波及びβ波の出現量の比率よりGABAがヒトの脳波に与える影響について考察する。（尚、本研究は食品産業センターの「地域新生・食品産業活性化技術開発支援事業」の一環として行われた。）

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・